

会 議 録

会議の名称	平成 28 年度第 2 回茨木市文化財保護審議会	
開催日時	平成 29 年 2 月 21 日 (火) (午前・ 午後) 6 時 0 0 分 開会 (午前・ 午後) 7 時 3 0 分 閉会	
開催場所	茨木市役所南館 6 階 第 1 会議室	
会長	西山 要一 (奈良大学文学部文化財学科 名誉教授)	
出席者	井上 典子 (追手門学院大学地域創造学部 教授) 塩出 貴美子 (奈良大学文学部 教授) 高木 博志 (京都大学人文科学研究所 教授) 高橋 曜子 (黒髪山音楽ホール 主宰) 東野 良平 (極楽寺宗教文化研究所 研究員) 菱田 哲郎 (京都府立大学文学部 教授) 藤井 裕之 (吹田市立博物館 副館長) 山中 理 (公益財団法人白鶴美術館 顧問)	【 9 人】
欠席者	吉川 真司 (京都大学大学院文学研究科 教授)	【 1 人】
事務局職員	岡田祐一教育長、乾克文教育総務部長、 辻田新一社会教育振興課長、前田聡志文化財係長兼文化財資料館長、 黒須靖之学芸員、清水邦彦学芸員、高橋伸拓学芸員、桑野梓学芸員、 藤田徹也発掘調査員、坂田典彦発掘調査員、正岡大実発掘調査員、 高村勇士発掘調査員	【 1 2 人】
開催形態	<input checked="" type="radio"/> 公開 <input type="radio"/> 非公開	
議題 (案件)	(1) 千提寺菱ヶ谷遺跡について (調査中間報告) (2) 平成 28 年度事業報告について (3) 平成 29 年度事業計画について	
配布資料	(1) 平成 28 年度 第 2 回 茨木市文化財保護審議会資料	

議 事 の 経 過

発 言 者	発 言 要 旨
事務局	【開会】 平成 28 年 5 月の人事異動による岡田教育長就任の説明。
教育長	【開会挨拶】
事務局	【会議の成立】 全委員 10 人中 9 人出席につき、茨木市文化財保護審議会規則第 4 条第 2 項の規定により、本会議は成立する旨を説明。 【事務局職員の紹介】 教育長以下、事務局職員の紹介。
西山会長	本審議会及び会議録を公開とするのか非公開とするのか審議したい。 まず、事務局から説明をお願いします。
事務局	本市では、「茨木市審議会等の会議の公開に関する指針」に基づき、個人に関する情報を審議する場合を除き公開を原則として審議会に諮ったうえで決定することとしている。また、審議に関する資料についても審議会の同意を得て傍聴人に閲覧させることができることとしている。なお、傍聴者が資料の持ち帰りを希望する場合は審議会の判断で配布することもできるとしている。会議録についても、その作成と公表に努めている。
西山会長	この会議及び会議録は公開とすることが原則になっているが、資料については個人情報が含まれる場合や権利関係の情報を含むことがあるため、傍聴者に閲覧は許可するが、持ち帰りは許可しないとするかといかがか。
各委員	(異議なし)
西山会長	それでは、会議及び会議録を公開とし、資料については傍聴者に閲覧は許可するが、持ち帰りは許可しないとする。 傍聴者はいるか。
事務局	いない。
西山会長	それでは、審議を進めていきたい。

議 事 の 経 過

発 言 者	発 言 要 旨
案件 1	千提寺菱ヶ谷遺跡について（調査中間報告）
西山会長	<p>それでは、千提寺菱ヶ谷遺跡についての中間報告をお願いしたい。その報告を受けた後、様々な質問・意見を受けたい。</p>
事務局	<p>千提寺菱ヶ谷遺跡第 1 次から第 4 次確認調査の経緯・経過について、パワーポイントを用いて説明後、資料を基に周辺の調査事例やキリシタン墓の特徴を紹介し、千提寺菱ヶ谷遺跡の現在の位置づけについて説明。</p>
西山会長	<p>千提寺菱ヶ谷遺跡の調査については、前回の審議会において毎年の審議会でも報告いただくとされたことによる。報告について、意見・質問があれば出していただきたい。</p>
西山会長	<p>千提寺菱ヶ谷遺跡の土坑より人骨（頭蓋骨）が見つかったところだが、（公財）大阪府文化財センターが行った千提寺遺跡群の調査と参考比較すると、極めてキリシタンの墓に形態がよく似ており、そして遺物もないという特徴もよく似ているというところで、調査員もキリシタン墓の可能性も視野に入れつつも断定をしていないが、それは他の遺跡とは時期がずれるということでは慎重になっているのか。</p>
事務局	<p>埋蔵文化財発掘調査報告書には「キリシタン」という言葉は使用しておらず、現在は慎重になっている。千提寺菱ヶ谷遺跡の場所からすると、今後調査が進めば自ずと遺構自体がキリシタンに近づいていくのではないかと考えている。発掘調査の視点では、キリシタン墓と断定するには決め手となる出土品がほしいが、キリシタン墓は副葬品が少ないという特徴があるため、キリシタン墓と確定できない状態である。今回の人骨の年代分析結果では江戸時代前期以降であり、お墓の形態が円形もしくは方形の座棺が当たり前のなかで、キリシタン墓の特徴である長方形という形態をもつことを考慮すれば、やはりキリシタンの墓の可能性はあると考えている。</p>
西山会長	<p>千提寺菱ヶ谷遺跡では、今のところキリシタン墓と断定できる遺物は発見されていない。この遺跡を将来的には市の史跡にするならば、このお墓がキリシタン墓であるというような、はっきりした特徴を掴む必要がある。細かいことになるが、科学分析をどこに委託したのか。</p>
事務局	<p>パリノ・サーヴェイに委託した。</p>

議 事 の 経 過

発 言 者	発 言 要 旨
西山会長	人骨を形状から分析したところ、熟年ということだが、それは歯からの推定か。
事務局	歯と頭骨の内外面の分析から熟年との結果を得ている。
西山会長	菱田委員いかがか。
菱田委員	<p>ここは、日本の中でも潜伏キリシタンの重要な数か所の一つということで注目されているということと、新名神にともなう発掘調査の成果という二つの意義が重なって、徹底した中世・近世の遺跡の調査が行われたという点でも特筆すべき地域となっている。新名神によって失われた遺跡も多いが、せめて残っている遺跡でこの地域の特質というか、日本の中で傑出した位置づけを後世に伝えていくということが非常に重要になっている。千提寺菱ヶ谷遺跡も一つの重要な拠点であるが、それ以外の残されている遺跡にも十分目を配って、この地域が大正 9 年以来の日本のキリシタン遺産研究の中心地であることを継承していく一つの手がかりがここにあると思うので、できるだけ息長く継続してもらいたい。一つの遺構についてキリシタンかそうでないか、そうでないならばもう止めるというのではなく、この地域の重要性を鑑みながら、事業を展開していただきたい。そういう地域の宝を扱うのだという意識でこれからも続けていただきたい。これまでの調査はそういう取組で非常に丁寧に行っていると思う。</p>
西山会長	本日現場を見たが、長方形の土坑についてもすべて掘ってしまうのではなく、4分の1は遺しておく慎重さというか、この地域の宝として保存・活用していきたいという意気込みを感じた。他にないか。
高木委員	<p>菱田委員の発言と関連していることだが、キリシタン墓地は国内 6・7 例とのことだが、長崎には本来たくさんあるわけで、要するにそういう調査がされていないということだと思うが、大分とか東京、大阪は 17 世紀後半以降には潜伏キリシタンがいなくなった地域で、長崎の場合は、潜伏キリシタンが明治以降までいる。そういう意味では、現在の茨木の潜伏キリシタンのお墓とキリシタン信仰が活着している中の墓地ということでは、長崎と茨木との比較ということが平戸の事例を交えて、出来てくるのではないか。</p>
西山会長	長崎ではこのような発掘調査が盛んに行われているのか。

議 事 の 経 過

発 言 者	発 言 要 旨
高木委員	そうではないと思う。
藤井委員	調査報告のなかであったお墓と採石場との関係について、何か考えがあるか。
事務局	お墓にも墓碑などに石を使う石材は、千提寺地区であれば花崗岩を使うと考えられる。キリシタン遺物史料館に展示してあるキリシタン墓碑も花崗岩である。現段階では、お墓のために石を割っていたというよりは、墓地でもありかつ石材を採る場所でもあったのではないかと考えている。ただし、お墓の近くで石を採るかどうかというところは、考古学だけではなく、民俗学なども踏まえて考察していかなくてはならないと考えている。少なくとも、千提寺菱ヶ谷遺跡の採石土坑については、お墓のためだけに割り石や採石をしたものではないと考えている。
西山会長	千提寺菱ヶ谷遺跡の性格付けをするには、まだ調査を重ねていかなければならない。今年度は3月まで調査をするのか。
事務局	はい。
西山会長	ぜひ、調査を進めていただきたい。この調査は、菱田委員に視察と指導はしていただいているのか。
菱田委員	はい。毎回ではないが見に行っている。
西山会長	これからもよろしく願います。他に意見・質問はないか。
各委員	(特になし)
案件 2	平成28年度事業報告について
事務局	資料を基に説明。
西山会長	事務局の報告について、意見・質問をどうぞ。
西山会長	(公財)大阪府文化財センターが実施した千提寺遺跡群の遺物を譲り受けたということだが、どこに収蔵しているのか。

議 事 の 経 過

発 言 者	発 言 要 旨
事務局	文化財資料館の収蔵庫と山間部にある廃校を利用した収蔵庫に保管している。
西山会長	遺物量は多いか。
事務局	はい。コンテナの数も多いが、(公財)大阪府文化財センターによって整理されているので、しっかり活用していきたい。
西山会長	キリシタン関係の遺物が少ないとしても、非常に重要な調査が行われたことから、今後市外から展示のために借用依頼等もさかんに出てくることも予想されるので、対応していただきたい。
西山会長	事業報告について他に意見・質問あるか。
各委員	(特になし)
案件 3	平成 29 年度事業計画について
事務局	資料を基に説明。
西山会長	塩出委員、総持寺縁起絵巻は以前にもご覧になられているが、茨木市の重要なものとしてどのような位置づけか。
塩出委員	資料にあるとおり、総持寺と常称寺にそれぞれ総持寺縁起絵巻というものがあるが、総持寺が所蔵するものを基にして作った、少し遅れた時期のものと考えられるが、内容的には面白いもので、絵も綺麗なものであるもので、ぜひこれまでに指定されているものと同列に扱うのが望ましい。
西山会長	来年度から本格的に指定にむけた取り組みをするのか。
塩出委員	はい。
西山会長	温暖化で大雨が多いが、オオサンショウウオが流されていることはないか。

議 事 の 経 過

発 言 者	発 言 要 旨
事務局	オオサンショウウオの発見が2件あった。佐保川と安威川の流域において、大雨に流されて発見されたという事例があった。これらは適切に保護してしかるべき処置をとっている。
西山会長	その処置は、上流へ戻すということか。
事務局	はい。
西山会長	事業報告ならびに事業計画も多く大変ですが、適切に進めていただきたい。そして、茨木市の特徴あるまちづくりとして、文化財を役立てていただきたい。本日の審議会全体についてでもよろしいが、意見はないか。
高橋委員	全国的に見て特徴のあるキリシタン遺跡であるが、あまり茨木市にあるとは聞かない。ネーミングなど、洒落たことができれば面白いと思う。長崎には天草とか外海など地名だけでキリシタンと結びつくが、茨木は結びつかない。長崎は海にさらされた厳しい環境であるが、茨木は山間部であり地形的にイメージが違う。長崎に発掘調査の事例はあるか。
事務局	長崎は世界遺産に向けて、国の史跡などをベースに資産構成しているため、基本的には発掘調査も含め調査をして、実績を積み重ねた上で世界遺産を目指している。平成29年度には世界遺産登録になる可能性があるかと聞いている。
西山会長	茨木のキリシタン遺跡というよりも、何か少し分かりやすい呼び方があるのもいいのではないか。
高橋委員	地名が複雑で覚えにくいものが多い。
西山会長	分かりやすい名称を検討していただきたい。 東野委員は建築の調査を継続して行っているが、近年の調査や今後の調査を含めていかがか。
東野委員	予定される寺社建築の3分の1から2分の1は調査をしたが、未だ悉皆調査を達成したわけではないため、全体の展望を述べるのは時期尚早ではあるが、言えることとして、茨木市はたくさん文化財がある。歴史的で貴重なストックがたくさんあるので、このストックを、これからのまちづくりや都市計画を含めて、文化行政にいかに取り入れていくかということが

議 事 の 経 過

発 言 者	発 言 要 旨
	重要である。それを全面的にやるのが必ずしも良いというわけではないが、そこは知恵を出し合う必要がある。例えば、実際に文化財を守っている土地の古老の方がおられる。そのような方は熱心であり、うまく味方に引き入れて文化財行政を進めていくというように、様々な視点で考えていく必要がある。今後、文化財をとりまく環境が決して好ましいとは言えないことから、もっと総合的に考えていかなければならない。
西山会長	山中委員いかがか。
山中委員	キリシタン遺産の保存と活用において、特にキリシタン遺物史料館が果たす役割が大変大きいと思う。移転の検討は考えられているが、具体的にどれくらい考えているのか。
事務局	もともと、本日説明した千提寺菱ヶ谷遺跡のところに移転の計画があったが、こちらは遺跡として保存するというので、代替地について検討しているが、難航している状況である。
西山会長	資料に載せているということは、意欲的で実現したいという思いが強いということだと思うので、ぜひ頑張ってください。井上委員いかがか。
井上委員	文化庁の時に文化的景観の関係で平戸と外海地域担当で随分通い、様々なものを見せていただいたが、正直これだけのものが出ていて、もったいないことだと思う。今後の保存のあり方について、市として包括的な保存のあり方を検討するべきである。観光と結びつけるのがわかりやすいが、それを除いたとしても、世界的に意味がある。これがあるから平戸を支えられるくらいの価値があるものではないか。実際に、平戸でみた状況と里山、採石など生産域と墓域の重層など類似するキーワードがたくさんあるので、しっかり調査をして、報告書を出すことが重要である。
西山会長	文化・歴史を特徴づけるものが茨木市にはたくさんある。ぜひ、それらを活かして、まちづくりを進めていただきたい。そのような意見がたくさん出てきたので、よろしく願いしたい。他に、意見・質問があるか。
各委員	(特になし)
西山会長	特にないようなので、審議会を終了する。

議 事 の 経 過

発言者	発言要旨
事務局	<p>2月28日で審議会の委員の任期満了を迎える。今回の審議会をもって、長年にわたり委員を務めていただいた高橋曜子委員が退任される。本当に長い間大変お世話になった。御礼申し上げます。</p> <p style="text-align: right;">以上。</p>